

目標達成計画

作成日: 平成25年3月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		平均介護度が高く、身体介護が増え、利用者の方々とゆっくり関る時間が持てない。	①一日の内短時間でもゆっくりとした時間を持つ。 ②個別に触れ合う時間を作る。	①昼食やお茶の時間を有効に使う。 ②職員各自一日の目標を決め、触れ合いの時間を持つ。	12ヶ月
2		足の悪い方や運動不足による脚力低下の利用者が多く、転倒の危険性がある。	脚力をつけ、現状維持に努める。	ホーム内での歩行運動を毎日2・3回行うよう、職員が進んで支援していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。